

平成 19 年 9 月 14 日

各 位

東京都港区南青山七丁目 3 番 6 号
 株式会社リンク・セオリー・ホールディングス
 代表取締役社長 佐々木 力
 (コード番号：3373 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役グループ CFO 大西 秀亜
 TEL 03-3407-7502(代表)

平成 19 年 8 月期通期 (連結・個別) 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 3 月 16 日に公表した平成 19 年 8 月期通期 (連結・個別) 業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 8 月期通期業績予想 (連結・個別) の修正について

【連結業績予想】

通期 (平成 18 年 9 月 1 日～平成 19 年 8 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	60,000	0	△6,000
今回発表予想(B)	59,300	1,000	△5,750
増減額(B-A)	△700	1,000	250
増減率	△1.2%	—	—
(ご参考) 前期 (平成 18 年 8 月 期) 実績	47,707	3,248	1,551

LTH

【個別業績予想】

通期（平成 18 年 9 月 1 日～平成 19 年 8 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	2,100	1,150	△6,500
今回発表予想(B)	2,100	1,350	△6,120
増減額(B-A)	0	200	380
増減率	—	17.4%	—
（ご参考） 前期（平成 18 年 8 月 期）実績	2,100	1,036	1,044

2. 連結・個別業績予想の修正理由

【連結業績予想修正の理由】

売上高は、日本事業における売上計画未達により前回予想を下回る見込みですが、経常利益及び当期利益は、(1) 米国事業が予想を上回って好調に推移したこと (2) 日米欧各地域における経費コントロールを強化したこと (3) 円ドル及び円ユーロの為替レートが予想以上に円安で推移し、海外子会社向けの円建て貸付金に係る為替差益が予想を超過したことにより、前回予想を上回る見込みであります。

【個別業績予想修正の理由】

売上高は前回予想から修正はありませんが、経常利益は経費コントロールの強化に伴い営業損益が改善したことにより、前回予想を上回る見込みであります。また当期利益は、欧州事業の損益が予想を上回ったことに伴う追加引当額の減少等により、前回予想を上回る見込みであります。

（なお、上記予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、様々な要因により、予想数値と異なる結果となる可能性があります。）

以 上